

2年生 トリアージの演習を実施しました

統合分野の災害看護の授業で、災害時に必要な基本的技術として、トリアージの実際と看護師の役割について、演習を通して学びました。

様々な災害の状況を設定し事例が紹介されます。学生同士で、傷病者役とトリアージ実施者役に別れます。その後実際にトリアージタグを記載し緊急度や重症度を判断し、黒・赤・黄・緑のタグをつけました。



創傷のメイクもして、患者役に徹します。



担架での搬送も学びます。



不安な方、パニックになっている方の気持ちにより添い、話を整理しながら、アセスメント

学び

- ・トリアージの際、観察を十分するためには、病態を知らなければならぬ。
- ・今の状況から、予測されることも考えなければならぬ。
- ・重症度に応じた搬送の優先順位を考えることが難しかった。
- ・自分に精一杯で、傷病者の方の精神的な配慮ができなかった。
- ・実際の状況ではもっと緊張するだろう。自分はどのような力になれるのか考える機会となった。



東京山手メディカルセンターにクリスマス来る!! 付属病院でキャンドルサービスを致しました

12月19日(水) 附属病院である東京山手メディカルセンターに一足早いサンタさん達(学生)が現れました!

サンタさん達は、ささやかなプレゼントを携えています。手作りのクリスマスカードと歌のプレゼントです。患者さん達への癒やしにつながるよう心を込めました!!



赤鼻のトナカイときよし
この夜の2曲を病棟で歌
いました。
沢山の患者さん達が聞いて
下さいました。
当初、患者さんを癒やす
ことができたらという思い
でしたが、逆に力をいた
だきました。



患者さんお一人お一人へ
手作りのカードです。



病室から見える夜景が美しい

